I	単3分岐回路用	場に続いてよりで・コンディショナー側の機能 コード短絡保護用瞬時遮断機能付						[配線用遮断器]
İ	2P・2E(ニュートラル端子付)・30AF	2P•2E(N(O)端子付)50AF		2P•1E•30AF		2P•2E•30AF		極数(P)・素子数(E)・フレーム(AF)
ı	BC-3·1NSA	BU-52NS		BC-1HEA		BC-2HEA		型式
ı	100-100/200V	100/200V			100V	10	00-100/200-200V	定格使用電圧Ue(AC)
			15A	•	BC1HEA15	15A	● BC2HEA15	
			20A	0	BC1HEA20	20A	© BC2HEA20	定格電流
	20A © BC301NSA20	30A ◎ BU52NS30						.
		40A ◎ BU52NS40						ご注文品番
		50A ◎ BU52NS50						
		44.000					4 ====	
ı	2,650	11,600			1,100		1,700	標準価格(円)
ı	フラットハンドル	フラットハンドル		-	安全ブレーカ		安全ブレーカ	外観及び外形寸法(mm)
	A 88.5 B 33.6 C 46.5 D 56.0 パールアクト 専用ブレーカ	A 88.5 B 50.7 C 46.5 D 56.0 パールアクト 専用ブレーカ	A 70 B 32 C 40 D 5	2	コンセント	A 70 B 32 C 40 D 5	20 直路に	B C C
	2.5	_			2.5		2.5	100V <u>蹇</u>
	2.5	2.5			_		2.5	100V 100V/200V AC JIS C 8211 200V Ann2(Icn) 200V
ı	_	_			_		2.5	200V / () () () ()
	プラグイン端子	プラグイン端子] ;	ソル	グレス端子方式	•	ソルダレス端子方式	電源側端子仕様
	速結端子	圧着端子方式(圧着端子付属)			(当座金付)		(当座金付)	負荷側 類点
	単線φ1.6.φ2.0.φ2.6(より線の場合は棒圧着端子使用)	14			8		8	接続可能最大電線(mm²)
	付属(LC-BNA)	_		5	别売(LC-03)		別売(LC-03)	ハンドルロックキャップ式 LC
	不可	可能(注1)			可能		可能	逆接続(系統連系用)
	JIS C 8211 Ann2	JIS C 8211 Ann2	ļ ,	IIS	C 8211 Ann2	·	JIS C 8211 Ann2	適合JIS規格
	熱動電磁	熱動			熱動電磁		熱動電磁	過電流引外し方式
	0.12	0.18			0.1		0.1	質量(kg)
	_	有(手動復帰)			_		_	過電圧表示

- ■100/200Vは単相3線式を表します。
- ■単3中性線欠相保護機能

JIS C 8201-2-1 附属書XB JIS C 8211 附属書XB	定格動作過電圧	135V
	定格不動作過電圧	120V以上
	定格過電圧動作時間	1秒以内

- ■BC-3・1NSAはコード短絡保護用瞬時遮断機能付です。
- ■単3分岐ブレーカ BC-3・1NSAの接続について D-150、D-151ページの「単3分岐ブレーカについて」を参照してください。 (資料ページ: D-203ページ)
- ■単3分岐ブレーカ BC-3・1NSAの操作について

ブレーカの入「I」、切「O」は、ブレーカ側のハンドル操作のみで行っ てください。

回路例 黒赤®

වෙනි

NS(ニュートラルスイッチ)は、点検時以外は操作禁止です。

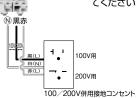
絶縁測定などの点検を行う場合、NS(ニュートラルスイッチ)のハン ドル開閉は、ブレーカ側が切「〇」の状態で操作してください。



下列例

主幹ブレーカに入る入線の電線色と単3分岐ブレーカの 負荷側の電線色は異なる場合があります。

- ●図を参考に端子部近傍の色表示と電線色を合わせて 接続してください。
- ●上側に取り付ける場合は、相が逆になり、色分けは図の ようになります。
- ●ブレーカ単体を購入の際は、付属の極性負荷表示変更 シールを貼るなどして、端子部色表示を電線色と合わせ てください。

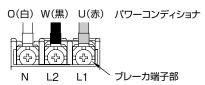


■BU-52NSについて

- (1)負荷側の絶縁測定は、遮断器を切「O」にして、N端子から電線を外して行っ てください。
 - (N相には開閉機構がありません)
 - L端子は電線を接続した状態でも測定可能です。
- (2)過電圧で遮断したときおよびテスト動作時には、表示ボタンが飛び出します。 遮断器を入「儿」にする場合は、再投入後、表示ボタンを押し込んでください。

太陽光発電システム用ブレーカBU-52NSの パワーコンディショナへの接続について

- ※上列取付と下列取付で端子配列が異なります。ご注意ください。
 - ■上列取付の場合



■下列取付の場合



(注1)内線規程JEAC8001資料3-5-6の「逆接続可能型」です。 太陽光発電システム用など系統連系用途の場合は、電源側 (図の上側)に商用電源側を、負荷側(図の下側)に発電 システム側を接続してください。用途にかかわらず、負荷側 (図の下側)に商用電源側を接続しないでください。

(詳細はD-1ページ)

